

## 第1回 実務者ネットワーク会議報告

～昨年度の若林区障害者自立支援協議の取り組みを受け、

実務者ネットワーク会議が開催されました～

平成 28 年 9 月 29 日、第 1 回実務者ネットワーク会議を開催し、43 団体（障害福祉サービス事業所、相談支援事業所、支援学校、包括支援センター、居宅介護、保護観察所、市民センター等）、68 名の方が参加されました。

今年度の“仙台市障害者自立支援協議会”と“若林区障害者自立支援協議会”の取り組み予定を共有した後、昨年度の区障害者自立支援協議会の中で検討されてきた内容（公共交通機関、余暇情報）について取り組みました。



### ☆公共交通機関の活用について学びました☆

きっかけは…地下鉄東西線の開通、バス路線の再編…

昨年度の相談支援事業所等連絡会や全体協議会の中での声でした

「移動が不便になった」と聞くけど、生活への影響はどのようなだろう

交通事情が変化したけれど、実際の生活への影響が十分に把握できていないなあ

利用者さんから「バスの路線がわからない」との相談を受ける



そこで…公共交通機関の変化が障害者の生活にどう影響しているか知った上で、支援者が公共交通機関を活用するための情報や活用スキルを習得して、支援に活かしていこう！！



### 事前アンケートをもとに講話を聞きました

#### その① アンケート実施

目的：障害のある方が公共交通機関をどのように利用しているか、生活の変化、便利・不便に感じていることを知る

方法：若林区内の福祉サービス事業所 36 か所の利用者に対しアンケートの協力依頼

結果：242 名から回答（アンケート結果まとめは別紙）

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました

こんな声がありました…

「仙台駅構内がわかりにくい」

「移動時間が短くなりよかった」

「IC カードの使い方がわからない」

「乗り継ぎが大変」

「車椅子等の乗降や固定ベルトの装着の手伝いはしてもらえるか」

#### その② 仙台市交通局のみなさんを招いて講話

- ・バス乗り場について
- ・駅構内、エレベーター、エスカレーターについて
- ・バス 100 円パックエリアについて
- ・イクスカ（IC カード）の活用について
- ・インターネットを活用した時刻表の調べ方について



パンフレットをもとに丁寧なお話をいただきました。

※パンフレットはバス、地下鉄の窓口で配布しているそうです。

こんな感想がありました…

駅の構内図が確認できてよかった

車椅子の方のバス利用に基本的に予約は必要ないと知れた

福祉割引用イクスカを知ることができた

インターネットでのバスの活用方法を情報提供したい

ニュースレターに掲載できた内容はごく一部ですが、当日の会場では質問も活発にあり、たくさんの情報を得る機会になりました。

地域に住む当事者の方々が“外出のしにくさを感じていること”“公共交通機関の利用のしにくさを感じていること”が少しでも解消できるよう、今回の情報を日頃の支援に活用していければと思います！